

PLACIA

月刊 PLACIA 第 33 号

公益財団法人名古屋産業振興公社
プラズマ技術産業応用センター

※PLACIA…中小企業等へのプラズマ技術の普及を通して、地域の産業振興に貢献するという目的で設立されたセンター
※PLAM…プラズマ技術の産業応用に関心のある企業の方々を会員とする研究会

月刊 PLACIA : 今月の Topics

「新たな決意をもってー公益財団法人名古屋産業振興公社と PLACIAー」

公益財団法人名古屋産業振興公社 理事長 西部 啓一

1. 【募集中！】平成 24 年度創造的プラズマ技術産業応用研究開発事業費補助金について
2. 企業対応状況ー技術相談・機器利用実績ー
3. 事務局より

「新たな決意をもってー公益財団法人名古屋産業振興公社と PLACIAー」

公益財団法人名古屋産業振興公社 理事長 西部 啓一



名古屋産業振興公社は、本年 4 月 1 日より、公益財団法人として活動していくこととなりました。決意も新たに、当地域の産業振興に寄与する公的支援の担い手として、当公社の特徴である技術開発から販路開拓までの総合的な支援をしてまいる所存でございます。皆様には引き続き、倍旧のご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

さて、当公社が名古屋市の協力・支援を得て、プラズマ技術産業応用センター（PLACIA）を立ち上げ、平成 21 年 2 月に本格稼働をしてから早いもので 3 年が経ちました。この間、関係各位に多大なるご支援をいただきながら、専門の技術者の配置、技術相談やテスト処理・分析等を通して、地元中小企業の皆様のサポートをさせていただきました。幸いにも、これまで大変多くの方々にご利用をいただき、私どもとしましても非常に嬉しく思っております。

先にも述べましたが、当公社は、技術開発・人材育成といったいわゆる「ゆりかご」の段階から、販路開拓支援という「巣立ち」の段階まで、企業の皆様への豊富なサポートメニューを取りそろえております。そのなかで PLACIA は、ナノテクものづくりに不可欠な先進プラズマ技術に特化した産業応用を展開しており、製品化といった成果も、少しずつではありますが着実に始めています。また、PLACIA の運営するプラズマが拓くものづくり研究会（PLAM）は、平成 23 年度末現在で 303 社 667 名の会員数があり、PLACIA と地域産業界を結ぶ大きな架け橋となっています。このネットワークは当公社にとっても非常に大きな財産と考えております。

PLACIA は、これからも名古屋市をはじめ愛知県などの行政機関、名古屋大学や名古屋市工業研究所などの研究機関と連携しつつ、PLAM のネットワークを活かしながら、さらなるサービス向上に努めてまいります。PLAM 会員の皆様には PLACIA を益々積極的にご活用いただき、自社の競争力アップに一層お役立ていただければ幸いです。当公社も公益に資する団体としての使命を胸に、企業の皆様へのサポートを進めてまいります。今後とも当公社ならびに PLACIA をよろしくお願いいたします。

1.【募集中！】平成 24 年度創造的プラズマ技術産業応用研究開発事業費補助金について

●平成 24 年度創造的プラズマ技術産業応用研究開発事業費補助金：対象事業を募集中です！！

プラズマを用いた新技術・新製品に繋がる研究開発に取り組む中小・中堅企業の方々にに対し、研究開発に要する費用の一部を補助するものです。

募集期間：平成 24 年 4 月 2 日（月）～平成 24 年 5 月 7 日（月）17：00 必着

応募資格：PLAM 会員の中小企業・中堅企業（みなし大企業を除く）で、愛知県内に助成対象プロジェクトの実施拠点となる事業所のある方。

助成対象プロジェクト：プラズマ技術産業応用センターを利用して実施する以下のプロジェクト

- ・プラズマ技術を用いた新技術・新製品の開発に繋がる新規性を有するもの
- ・プラズマ技術を用いた当地域の産業への波及が期待できるもの
- ・おおよそ 5 年以内に事業化できるもの
- ・同様の内容で国・県等から補助を受けていないもの

●「創造的プラズマ補助金」の特徴：PLACIA の強力なバックアップ体制が魅力です！

資金補助はもちろんですが、PLACIA の研究者による研究に対するアドバイスや、企業出身のコーディネーターによる事業化へのフォローアップがなんといっても魅力です。PLACIA の協力のもと、PLACIA の機器を使って、効率よく研究開発を進めることができます。

＜平成 23 年度採択事業の方の声より＞

- ・ PLACIA の研究者の提案で、多数の実験・検証ができました。
- ・ 実験をやっていただけて、やりやすかったです。
- ・ 担当の研究者が、当社のテーマに関しよく勉強していて感心しました。
- ・ 主にプラズマプロセスや分析についても技術的アドバイスをいただきました。プラズマプロセス中の現象や解析結果に対して建設的な議論ができました。
- ・ 研究開発の方向性・工程の確認、将来的な展望など、広い視野でのアドバイスがあり、円滑な遂行ができました。

●事業概要：

補助対象期間：平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 2 月 28 日

*** 採択決定前でも 4 月以降なら経費対象**

補助率：対象経費の 1/2

助成金額：100 万円以上 500 万円以下

*** 総事業費 200 万円から 1000 万円までの事業が対象**

採択予定件数：2～3 件 *** 平成 23 年度 3 件、平成 22 年度 2 件採択**

補助対象経費：研究開発に要する直接経費

（原材料・消耗品費、備品費・リース費、外注費など）

*** 人件費は対象外です**

●選考方法・スケジュール：

選考は、PLACIA を利用して実施することを前提に、技術シーズの優秀性、研究開発内容の新規性・独創性等により総合的に判断します。事前調査、外部有識者等による書類審査、外部有識者等による審査会でのプレゼンテーション審査を経て、6 月上旬に採択可否を決定する予定です。



＜平成 24 年度募集要項＞
<http://www.nipc.city.nagoya.jp/subsidy> よりダウンロードできます！

●応募方法：

所定の申請書に記入し、添付書類を添えて、【平成24年5月7日（月）17:00 必着】にて、公益財団法人名古屋産業振興公社プラズマ技術産業応用センター（PLACIA）まで郵送または直接ご提出ください。

●詳しくはHPをご覧ください：<http://www.nipc.city.nagoya.jp/subsidy>

月刊 PLACIA 誌面ではお伝えしきれない、詳しい情報が載っています。もちろん、申請書類もダウンロードできます。また、過去の採択案件も見ることができます。ぜひ一度ご覧ください。

《お問合せ・資料請求・提出先》 ＊まずはお気軽にご相談ください！

公益財団法人名古屋産業振興公社プラズマ技術産業応用センター（PLACIA）

〒463-0003

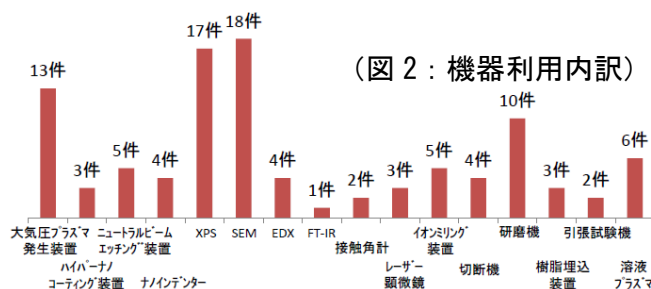
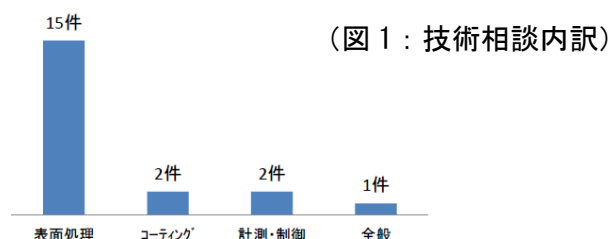
名古屋市守山区大字下志段味字穴ヶ洞 2268-1 先端技術連携リサーチセンター2階 255号室

電話：052-739-0680（月～金 9:00～17:00） FAX：052-739-0682

2. 企業対応状況－技術相談・機器利用実績－

3月はPLACIAの技術相談が20件、機器利用が100件（共に延べ数）でした。詳細は図1、図2をご参照ください。

また、平成23年度（平成23年4月～平成24年3月）では、技術相談は279件、機器利用は913件でした。たくさんのご利用、ありがとうございました。
＊PLACIAは今後も技術相談、機器トライアルを通して、引き続き皆様の技術的なお手伝いをいたします。ご利用のご希望がございましたら、どうぞお問合せください。



3. 事務局より

●公益財団法人名古屋産業振興公社になりました

平成24年4月1日、愛知県知事より認可をうけ、「公益財団法人名古屋産業振興公社」となりました。これからもどうぞよろしくお願い致します。

●予告：第39回プラズマが拓くものづくり研究会の開催について

平成24年度第1回目の研究会は、「プラズマ技術講演会」です。ご期待ください！

日時：平成24年5月22日（火）14:00～17:00

会場：サイエンス交流プラザ大会議室 参加費：無料

テーマ：光を用いた材料の表面処理（予定）

講師：国立大学法人京都大学大学院工学研究科材料工学専攻 教授 杉村 博之氏

神港精機株式会社 装置事業部 野間 正男氏

＊詳しい内容が決まりましたら、HPとメール配信にてお知らせいたします。

●PLAM 入会のご案内

プラズマが拓くものづくり研究会（PLAM）は、プラズマ技術に関心のある会員企業や団体の方々に向けて、定期的に講演会や実習研修会などを実施しています。会費は無料で、随時入会を受け付けています。入会を希望される方は、氏名・所属・連絡先を明記のうえ、EメールまたはFAXでお申し込みください！

【お申込み】PLAM 事務局宛（公益財団法人名古屋産業振興公社プラズマ技術産業応用センター内）

E-Mail: plasma@nipc.city.nagoya.jp FAX : 052-739-0682

* 過去の PLAM の活動を、HP で見るができます。

<http://www.nipc.city.nagoya.jp/placia/plam.html>

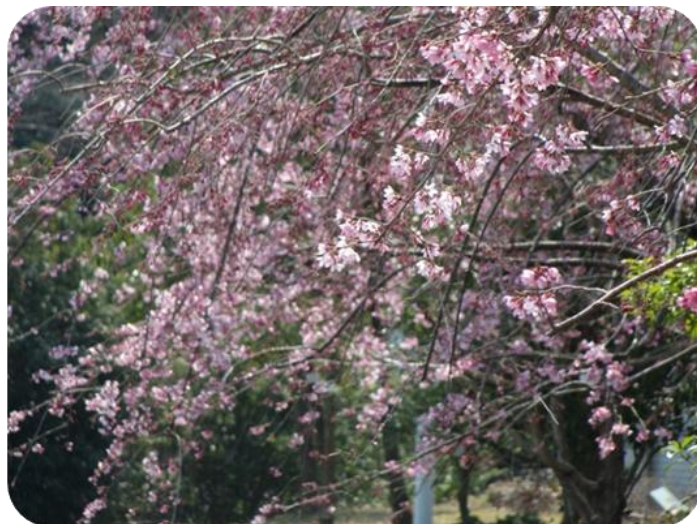
●今月の PLACIA

4 月に入り、暖かくなってきました。春は始まりの季節で、なんとなく心もうきうきしますね！平成 24 年度もどうぞよろしくお願いいたします。



土筆（ツクシ）：4 月 5 日撮影

※駐車場でツクシを見つけました。少し穂先が開いていて、まさに筆のようです！



枝垂桜（シダレザクラ）：4 月 9 日撮影

※PLACIA の隣の、産業技術総合研究所中部センターのシダレザクラも咲きました。

平成 24 年 4 月 16 日発行 編集・発行：プラズマ技術産業応用センター（PLACIA）

〒463-0003 名古屋市守山区大字下志段味字穴ヶ洞 2268-1 お問合せ：Tel. 052-739-0680 Fax. 052-739-0682

E-Mail: placia@nipc.city.nagoya.jp